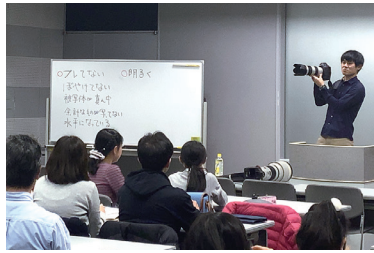


編集サポーターが紹介する オリンピック・パラリンピック こども新聞の魅力

研修



オリンピック・パラリンピックこども新聞では、取材し記事を書くだけではなく、年に2、3回こども記者向けの研修を行っています。今回は、プロのカメラマンから写真の撮り方を学ぶ研修を行いました。こども記者たちは大事なことはメモを取り、わからないことはすぐに質問するなど、とても真剣（しんけん）に取り組んでいました。カメラの使

い方から基本姿勢、細かいテクニックなども学ぶことができ、カメラワークの幅が広がりました。プロのカメラマンから直接教えてもらえる機会はなかなかないので、とても貴重な体験になったと思います。

こども記者たちも自分で設定を変えてみたり、撮りたい写真に合う明るさやシャッタースピードを探してみたりと、カメラに夢中になっていました。



写真は文字で書くより多くのことを読者に伝えられると教わったことも記者たちはどうしたらこの状況をよりわかりやすく読者に伝えられるか自分で考えて工夫できるようになり、これからの取材に活かせる良い研修になったと思います。

取材



選手への囲み取材を実施（じっし）

こども新聞では、様々なところに取材に行きます。最近では、肥後細川庭園の「秋の紅葉ライトアップ」ひごあかり」を取材し大河ドラマ「いだてん」の主人公金栗四三について学び記事を書きました。他にも視覚障害者柔道の大会を取材し、直接選手の方からお話を伺う機会や実際にパラリンピック競技を体験する機会もありました。



編集会議ではトップページをめくり、チームごとにアピール！

私は、編集サポーターとして、こども記者たちと一緒に取材に行き、記事を書くサポートをしています。質問の幅が広がった、記事を書くスピード、質が上がった、こども記者たちの成長を目で実感できる点にもやりがいを感じています。

2020年オリンピック・パラリンピックの内容を文京区の区報として区内に発信し、興味をもってもらうというのが一番の目的ではありますが、こども記者のみならず、取材を通して、学び、体験し、理解した内容を自分で考えながら工夫して記事にするというのは、自分自身の成長にもつながりますし、良い経験になると思います。

時にはこども記者からの難しい質問に戸惑（とまど）まじうことや大変だと思つこともありますが、完成した新聞に目を通したときには、達成感がありましたし、自分たちが行ってきた活動が形になった喜びは私にとって忘れられない経験になりました。取材で初めて知ることもたくさんあり、私自身もオリンピック・パラリンピックについて改めて考え、理解を深めることができました。（大4/NK編集サポーター）

こども記者&編集サポーター募集

こども記者と編集サポーターを募集します。文京区オリンピック・パラリンピックこども新聞は、こども記者となって取材や写真撮影に取り組んでいます。文京区の小中学生に向けて2020年の東京オリンピック・パラリンピックの内容や競技の魅力も伝え、興味をもってもらえるよう日々活動に励（ほげ）んでいます。取材の仕方、質問のコツ、記事の書き方、写真の撮り方など研修では様々なことを学べますし、取材では研修、学んだことを活かして質問をしたり、写真を撮ったり、自分なりに工夫しながら記事を書いていきます。

文京区オリンピック・パラリンピックこども新聞は、年3回の発行を予定していて、新聞折込みのほか、施設にも配布されます。是非お申込みください。

プロカメラマン直伝！ 写真を撮るときのポイント

- 何を撮りたいか意識する
- 写真のテーマを決める
- 必要なものをフレーム内に欠けないように収める
- 大きさや角度に気を付ける
- ピントを合わせ、ブレないようにシャッターの半押し→押し込みの2段階で撮る
- シャッタースピードを変えて明るさを調節する
- 室内で撮影をするときはISO感度の数値を高くする



プロ直伝のワンポイントアドバイス



新競技サーフィン取材で遠征（えんせい）



編集会議

こども記者&編集サポーターの申し込み

申し込みは登録申込書を郵送又は直接ご提出ください
登録申込書は4月1日より区立図書館及びスポーツ振興課（シビックセンター17階北側）にて配布、又は区のホームページよりダウンロードできます。
※最終申込締切日は12月27日（金）必着
※登録証の発行には、申込書受領後3週間程度を予定しております。
※申込受付開始：4月1日より



- 【こども記者】
- ①必ず保護者の方の同意の上、お申し込みください。
 - ②取材にかかる交通費は、区が負担しますが編集会議等による区役所までの交通費は個人負担となります。
- 【編集サポーター】
- ①18歳未満の方は、必ず保護者の方の同意の上、お申し込みください。
 - ②取材サポート時の交通費相当の謝礼をお支払いします。編集会議等による区役所までの交通費は個人負担となります。

こども記者募集		編集サポーター募集	
新聞をつくる記者やカメラマンになってみませんか		こども記者のサポート、編集のサポートのボランティアをしてみませんか	
対象	区内在住・在学の小学4年生から中学3年生まで (申込基準日：4月1日時点)	対象	満15歳以上、25歳未満の区内在住・在勤・在学者 (申込基準日：4月1日時点)
参加	無料 その他、取材にかかる交通費は区が負担します	謝礼	交通費相当
活動の流れ		こども記者の活動	
学ぶ	新聞の作り方を学びます	編集サポーターの活動	
編集会議	どんな新聞を作りたいか、どんな記事を掲載したいかを考えます	取材	取材に同行し、こども記者をサポートします
取材	競技やアスリートなどあちこちに取材に行きます	記事作成	記事作成をサポートします
記事作成	取材した内容を記事にします	編集	記事を編集します
発行	写真を選んだり位置などを考えます	発行	区報ぶんきょう特集号「オリンピック・パラリンピックこども新聞」の完成です